

特集にあたって

おはなし会やビブリオバトルなど様々な子どもの読書活動の推進に関わる取組みの中、子どもと読書を結びつける手法の1つとして、ブックリストが各地で作成されています。自分で本や情報を探しきれない子どもたち自身へ、また子どもへ読書の楽しさを届けたい保護者や学校関係者に向けて、図書館司書が本を選び、紹介文を添えて発行しています。これまでおはなし会やレファレンスなどはテーマとして取り上げてきましたが、当たり前のように発行して提供しているブックリストは積極的には取り上げていませんでした。

そこで、今号では、子どもと読書を結びつける、読書に関する情報を届ける手法の1つとして、「ブックリスト」に焦点をあてました。

目次

- ・ 特集にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1p.
- ・ 公立図書館とブックリスト
日本図書館協会児童青少年委員会委員 川上博幸・・・・・・・・・・・・ 2p.
- ・ 大阪府域 ブックリストについての実態調査報告・・・・・・・・・・・・ 5p.
- ・ 大阪府立中央図書館における読書支援としてのブックリスト・・・・・・・・ 18p.
- ・ 大阪府教育委員会発行のブックリスト
「-すべての子どもに読書の機会を- 読んで楽しい本・元気がでる本」について
大阪府教育庁市町村教育室地域教育振興課・・・・・・・・・・・・ 24p.
- ・ 国際児童文学館イベント紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27p.
- ・ 平成30年1月～12月 児童サービス関係活動記録・・・・・・・・・・・・ 31p.
- ・ おはなし会プログラム ～その8～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34p.